

事業番号	11 05 07	事業改善シート(27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水防管理費				担当課	部局	建設部	
						課・室	河川課	
総合5か年計画	プロジェクト	4-1 地域防災力の向上 4 災害に強い地域づくり			E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開					実施期間	S24 ~	

1 事業の概要

目指す姿	雨量・河川水位情報を監視・収集・解析し、住民避難や水防活動に必要な情報を関係機関に確実かつ迅速に発信することにより、水害の防止、軽減を図る。		
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○テレメータ及び通信設備の不良箇所の修繕を実施し、水防情報の確実な監視収集に努めている。</li> <li>○水防法に基づき通報水位、警戒水位を設定し、情報発信している。</li> <li>・水防警報発令状況(延べ河川数) H23年度:83河川、H24年度:30河川、H25年度:51河川</li> <li>・避難判断水位到達情報発令状況(延べ河川数) H23年度:9河川、H24年度:0河川、H25年度:10河川</li> </ul>		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 河川法、水防法、長野県水防協議会条例	
	県民との協働による実施: 実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)						
	・情報通信機器の不具合による水防情報の伝達事故を生じさせない。 (※水防情報: 水防警報、避難判断水位到達情報、洪水予報)						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H27事業実績			
				H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)	
		1 水防協議会	直接	水防協議会の開催、運営(1回/年)	211	83	222
		2 水防資材等購入	直接	水防用備蓄資材(土のう袋等)の購入	17	377	17
		3 水防情報システム等修繕料	直接	マイクロ回線(国交省専用無線回線)設備の修繕(0設備) 水防情報システムの修繕(本庁0、現地3システム) テレメータ設備の修繕(雨量7局、水位5局)	4,381	6,865	4,681
		4 量水標設置	直接	量水標の設置(39箇所)	18,036	17,621	4,860
		5 水位・雨量局等回線使用料	直接	テレメータ専用回線使用料(6局)	915	901	915
		6 保守点検等業務委託	委託	マイクロ回線設備保守点検(1設備) テレメータ保守点検(雨量53局、水位49局) 水防情報システム保守点検(本庁1、現地18システム) 気象機器検定(13基)	26,941	22,291	28,157
		7 特別警戒水位設定	委託	-	0	0	0
	8 無線局定期点検	直接	無線局法定定期点検(0局)	118	0	850	
	9 雨量局敷地等賃借料	直接	水防用通信機器リース料(1基) 借地料(1局)	102	14	100	
	10 水防情報システム改修等	直接	-	0	0	26,427	
	11 電波利用料	直接	防災行政無線電波利用料(3局)	32	32	32	
			合計	50,753	48,184	66,261	

事業コスト	区 分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越	0	0	0	0
	当初予算	37,310	35,052	50,753	66,261
	補正予算	0	103,870	0	
	合計(A)	37,310	138,922	50,753	66,261
	Aの財源				
	一般財源	10,198	113,481	18,138	4,960
	県債	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0
	その他	27,112	25,441	32,615	61,301
決算額(B)	37,013	118,244	48,184		
概算人件費					
職員数(人)	0.38	1.25	0.57	0.57	
概算人件費(C)	3,138	10,323	4,717	4,717	
概算事業費(B(A)+C)	40,151	128,567	52,901	70,978	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
水防情報の伝達事故	0件	0件	0件	達成	0件

目標に対する成果の状況	・観測、通信設備及びシステムの保守点検、不具合箇所の修繕実施により、情報伝達事故が発生することもなく、水防情報の適切な発信を実施することができた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成28年度以降も引き続き、観測、通信及びシステムの日常保守管理を実施するとともに、必要に応じた修繕、更新を実施し、的確かつ迅速な水防情報の発信体制の維持に努める。